

平成 26 年度 第 1 回 あしかび会常任理事会 議事録

日 時 平成 26 年 6 月 8 日 (日) 14 時 00 分 開会
16 時 00 分 閉会

場 所 あしかび会館 ホール

出席者 木村禮三(2) 三上一郎(5) 奥野照子(7) 兼子憲治(8) 本井恭夫(10) 加藤順子(11) 余田精二(12)
東村克徳(13) 増田登(14) 河合整一郎(15) 小嶋悦廊(17) 長田嘉世子(19) 在田潤三(20)
佐藤哲夫(24) 乾隆(25) 藤野春樹(26) 東野俊介(26) 小西信一郎(28) 麻木邦子(30) 青山暁(34)
高野久子(35) 吉村眞由美(35) 会計監事 關智一(48) 事務局長 仲茂彦(20)

1. 会長挨拶 河合 整一郎(15)会長

同窓会あしかび会員は、いろいろな人生を送られた方々がおられる。活性化(やる気を起こす)ためには、「あしかび会がなぜ存在するのか」目的、理念を共有しながら進めたい。

危機的財政について同窓会、部活動支援などの機会に伝えていただき、前年に比べて 1,668,000 円の会費増収となった。お礼を申し上げたい。

IT 化に関しては、会員名簿、会費の納入管理を事務局で運営できるようになった。また、執行部定例会を平日 18 時 30 分から遅くまで行っていたが、IT 化によりメールを利用して審議できるようになった。

また、HP の開設により、ご覧頂いた方からの問い合わせなどコミュニケーションが活性化し、住所不明者も明らかになるなど、有効に活用されている。

今年のあしかび会誌は、「歴史と伝統の芦高」にふさわしく 28 回全国高校野球で優勝した当時の内容など、作成を進めている。

活動後援費の余剰金があったが、昨年オープンハイスクールで配布したクリアファイルが好評で、今年度 3,000 部増刷した。小堀氏の原画を学校へ寄贈、校長室に飾っている。

2. 議長・書記選任の件

会則の定めにより常任理事会の議長は、乾隆(25)副会長、書記は長田嘉世子(19)、吉村眞由美(35)各 常任理事が指名され、拍手で承認され、議事に入った。

3. 議 事

緊急提案として、ご逝去された常任理事・宮崎俊彦氏(4)理事・丸林勲氏(9)を悼み黙とうを捧げた。

(1) 「第 1 号議案」新役員構成報告・承認の件 仲 茂彦(20)事務局長

「平成 26 年度あしかび会常任理事・理事 一覧表」<資料①-1、資料①-2>により説明。

本年度は役員改選の年となり、各役員の継続意向確認を実施した。

新役員でお返事をいただいているのは、住本 好正(4)、浅野 充(23)両氏。まだお返事をいただいていない方は、29 日までに意向を確認する。

以上の選任について、拍手多数で承認された。

(2) 「第 2 号議案」平成 25 年度 事業報告の件 藤野 春樹(26)副会長

「平成 25 年度事業報告」<資料②>により説明

(3) 「第 3 号議案」平成 25 年度 会計報告の件 麻木 邦子(30)副会長、高野 久子(35)財務理事

麻木邦子(30)副会長より、会費について、25 年度は財政の非常事態を訴え、前年に比べて増収となったが、終身会費及び一括納入会費が多く、これらの会費を当年度相当分以外は一旦基金として計上し、財政を見誤らないように会計処理していく旨説明があった。

高野久子(35)財務理事より、資料(平成 25 年度あしかび会会計収支計算書<資料③-1>、平成 25 年度 総会収支報告書<資料③-2>、平成 25 年度あしかび会会計 財産目録<資料③-3>、特別会計 平成 25 年度 事業活動基金会計報告書<資料③-4>、平成 25 年度あしかび関東支部収支報告書<資料③-5>、平成 25 年度 活動後援会 会計報告書<資料③-6>)に従い説明および報告を行った。

<間違い訂正>

平成 25 年度あしかび会会計収支計算書<資料③-1>

備考欄：誤(A)→正資料③-2

誤(B)→正資料③-6

誤(C)→正資料③-5

誤(D)→正資料③-4

(4)「第4号議案」 監査報告の件 關 智一(48)会計監事

平成25年度 監査意見書<資料④>により説明。収支計算書および財産目録は正しいと報告された。

以上、第1号議案から第4号議案に関して、審議を求めたところ、拍手多数により可決された。原案を持って理事会を実施する。

(5)「第5号議案」 平成26年度事業・活動報告案の件 仲 茂彦(20)事務局長

平成26年度事業・活動報告資料<資料⑤>にて説明

(6)「第6号議案」 26年度予算案 麻木 邦子(30)副会長、高野久子(35)財務理事

平成26年度あしかび会費予算案<資料⑥>に基づき説明。25年度は増収となったが、若い会員からはまだ少なく、引き続き協力依頼があった。

以上、第5号議案から第6号議案に関して、審議を求めたところ、拍手多数により可決された。原案をもって理事会を実施する。

7.「第7号議案」 その他の件

①学校から支援依頼 仲 茂彦(20)事務局長

②あしかび会館老朽化対策について 仲 茂彦(20)事務局長教頭先生から、ボランティア部と書道部有志が、夏休みに宮城県被災地の仮設住宅を訪問しボランティア活動を行うなどの情報をいただいた。生徒9名、先生2名の11名が参加、経費もかかるため同窓会への支援要望があったので、同窓会からの部活動後援会寄付(年間50万円)を活用いただくよう提案をしている。さらに、芦高生はJR芦屋駅前などで草の根募金も実施している。募金箱を回して常任理事のご協力をお願いする。

(募金額:18,750円)

あしかび会館の老朽化、建物メンテナンス対策(床のワックス、トイレ)を検討したい。案がまとまり次第、常任理事会にてご審議いただきたい。

③ホームページ紹介 小西 信一郎(28)

HPを見ながら、現状の構成、運用状況の説明を行った。

以上、閉会の挨拶ののち本常任理事会は終了した。

以上

報告者 書記 吉村真由美(35)